

F 上末吉福祉だより

ukushi

発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡邊 武

上末吉地区福祉活動



えがお亭 人形劇を観て、折紙を楽しんで...



もちつき大会 大人も子供も力を合わせて美味しいもちがつき上がりました

高齢者サロン～えがお亭～ リポート

日時：毎月第1金曜日 10:00～12:00
場所：上末吉二丁目会館
対象：65歳以上で会場までこられる方
参加費：100円 材料費やお菓子代
主催：駒岡ケアプラザ・金曜えがお亭サポーター
共催：上末吉地区自治連合会

◎えがお亭には 12～3名のサポーターがいて開始時間より少し早めに来て色々準備してくださっているそうです。

◎平均 15～6名の方が参加されていてサポーターと一緒に、折紙・体操・ハーモニカ・お手玉・押花・囲碁将棋などを楽しんでいます。

◎昨年12月には、クリスマス会が賑やかに催され、大勢の方が参加されました。

ハーモニカ演奏や歌を歌ったり、ピンゴゲームなどの楽しいレクリエーション。ご家族や生活上の話など、皆さん一緒に楽しいひと時を過ごすことが出来たそうです。

◎平成22年度迄は駒岡ケアプラザとサポーターが主催で運営していましたが、23年度からは、サポーターが中心で運営を行い、ケアプラザは後方支援を行う形になるそうです。

◆どなたでも気軽に参加をお待ちしています！とのことでした。

高齢者食事会～やよい会～

日時：毎月第3金曜日
11:00～12:30
場所：末吉地区センター
対象：65歳以上の一人暮らしの方
参加費：200円
主催：上末吉地区社会福祉協議会・上末吉地区自治連合会



◎初春の1月は、紅白の折鶴が一人ひとりのテーブルを飾り、あらたまのお祝い膳に心づくしの彩りを添えました。

～もちつき大会～ 町会だより

日時：12月5日(日) 9:30～11:30
場所：末吉神社境内
主催：上末吉四丁目町内会



◎恒例の“もちつき大会”が盛大に行われました。今回で14回目を迎え、お年寄りから子ども達まで400名を超える町会員が集まり、末吉神社境内はあふれるばかりの賑わいでした。

◎50kgの餅もまたたく間に胃袋に収まり、皆満腹で大満足。餅をついたことのない子供たちが我も我もと列をなし、交代でもちをつき、良い思い出になったことと思います。

◎毎年12月第1日曜日に実施しますので皆さんお越しください。

ぼんぼこりん広場

12月ぼんぼこりん広場 (親子のひろば)

少し早めのクリスマス

12月20日のぼんぼこりん広場は、少し早めのクリスマス会を開きました。二丁目会館の会場には、折紙などで作られた色とりどりのサンタやもみの木などがいっぱい飾られ、お馴染みのシングルベルなどを聞きながら、すっかりクリスマス気分になりました。

16組の親子と12人のボランティアが一緒になっておしゃべりしたり、子どもたちもおもちゃを囲んで仲間作りにと、和気あいあいと楽しんでいました。人形劇やエプロンシアターに全員参加し、「ヨイショ、ヨイショ」と大きな掛け声をかけて、賑やかに活気に満ちていました。そしてフィナーレを飾るサンタさんの登場です。可愛いプレゼントに最高の笑顔が部屋中に広がっていました。

最後に、子どもたちに元気ですくすく育ってほしいと、心から熱いエールを送り、おたのしみ会は無事に終わりました。



毎月第3月曜日 10時~12時
上末吉二丁目会館で開いています。
子育て中のママさんたちが、おしゃべりしたり、ゲームをしたり、仲間作りに、少しホットできるところです。もちろん無料です。ぜひお出かけください。



子ども虐待防止

オレンジリボン運動

「オレンジリボン運動」を知っていますか！

「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動です。オレンジリボンはそのシンボルマークです。子ども虐待の現状を伝え、私たち一人ひとりが子育てに優しい社会作りを考え「子ども虐待防止に賛同される方の胸にオレンジリボンを付けていただいています。リボンは布製のリボンを利用して自分で作ることも出来ます。運動を理解し、多くの人々の胸にオレンジリボンが広がりますよう願っています。

「虐待かな?」と思ったら・児童相談所全国共通ダイヤル 0570-064-000

カレンダー

- 2月 4日 (金) 金曜えがお亭
- 2月 18日 (金) やよい会
- 2月 21日 (月) ぼんぼこりん広場
- 3月 4日 (金) 金曜えがお亭
- 3月 16日 (水) ぼんぼこりん広場
- 3月 18日 (金) 老人の集い・やよい会
- 4月 1日 (金) 金曜えがお亭
- 4月 15日 (金) やよい会



鶴見七福神

地域の話題

鶴見区民の方々からの長年の願いであった鶴見七福神が、誕生しました。今年は大本山總持寺鶴見御移転 100 年、鶴見歴史の会 30 周年、鶴見区文化協会 25 周年を記念して、「鶴見七福神」を制定しました。

七福神信仰は、室町時代末頃から始まり、江戸時代、全国的に大流行し、庶民文化として定着しました。21世紀に入り、各地で新たな七福神が誕生し、1月7日を中心に多くの人々が小さな旅を楽しんでいます。

初年でしたが多くの方々に参加されました。毎年、鶴見の文化・歴史に親しみながら七福神めぐりで福を呼び込みましょう！
＝鶴見七福神＝

- 福祿寿** (人望・長命・福徳円満) 熊野神社 市場東仲町 9-21 弘仁年間 (810~824) 紀州熊野本宮の祭神を分霊し創建伝
- 寿老人** (長寿・金運幸福・健康安全) 鶴見神社 鶴見中央 1-14-1 7世紀初め創建伝。民族芸能「鶴見田祭」を再興
- 大黒天** (有福・五穀豊穡・有徳知足) インドの神と日本古来の大國主命との習合神) 總持寺 鶴見 2-1-1 曹洞宗の大本山。1321年創建 (石川県)。1911年鶴見に移転

本尊は釈迦牟尼仏

木像では日本一大きい

毘沙門天 (威厳・悪霊退散

・栄光勝運) 元インドのヒンドゥー教のクベラ神) 東福寺 鶴見 1-3-5

真言宗。1087年創建。本尊は如意輪観音

恵比寿神 (清廉・商売繁盛・豊漁) 日本古来の大漁追幅神)

正泉寺 生麦 4-31-4 真言宗。1624年開創

本尊は薬師如来。大鯛を背負う恵比寿神

弁財天 (学問芸術・財福弁舌) 元インドのヒンドゥー教の女神)

安養寺 岸谷 1-22-12 浄土宗

1500年創建伝。本尊は阿弥陀如来

布袋尊 (寛容・開運・良縁) 唐の明州に実在したと言われる仏教の僧)

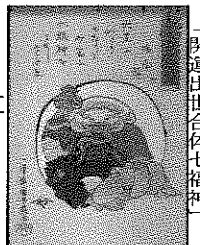
松蔭寺 東寺尾 1-18-1

臨済宗。1334年仏寿禅師開創。

本尊は釈迦如来



江戸の浮世絵師 歌川 国芳画 「七福神」



「開運出世合体七福神」